新日軽　赤外線リモコンロック取扱説明書(お施主様用)　MI－1232

◆工事店様へお願い　取付・調整終了後は、**本書をお客様へお渡しください。**

この度は、弊社製品をご採用いただきまして、誠にありがとうございます。本製品を安全、確実にご使用いただくために、ここに書かれている注意事項を必ずお守りください。また、本書は一読後も、捨てずに保管くださいます様お願い申し上げます。

■安全のために

●取付上の注意

⚠ **雨や水のかかる場所・湿気の多い場所や、ホコリの多い場所には設置しないでください。直射日光の当たる場所や暖房機器の近くなど、高温となる場所には設置しないでください。**

●使用上の注意

⚠ **分解・取り外しや改造はしないでください。**
修理や移設・取り外しは、工事店様または弊社サービス店におまかせください。
発熱等の異常が発生した場合は、電源を切り、弊社へご連絡ください。
水などの液体をかけたり、水で濡れた手で触らないでください。
また、装置の中に、針やヘアピン等の金属類を差し込まないでください。

⚠ **リモコンキー（送信機）を操作する時は、ゆっくり確実にボタンを操作してください。**
す早く操作すると、反応しない場合があります。
リモコンキー（送信機）操作で施錠した場合は、必ず施錠確認を行ってください。
リモコンキー（送信機）を、登録してからお使いください。
工場出荷時には、補助錠ユニットにリモコンキーを登録してありません。ご使用前に、必ず登録操作を行ってください。（登録方法は登録／抹消方法をご覧ください。）
リモコンキー（送信機）の電池寿命は、1日20回の使用で約1年です。
定期的な電池交換をおすすめします。「作動距離が短くなってきたな」と感じたら早目に電池を交換してください。（交換方法は、電池の交換方法をご覧ください。）

⚠ **デッドボルト（かんぬき）を出したままドアを開閉しないでください！**
デッドボルトの突起が身体に当る危険があるばかりではなく、受け金具や枠を傷めます。
錠前（ハンドルやラッチボルト等）にぶつからないように、気をつけてください！
当たってケガをしたり、衣服を引っ掛けて転倒したりする怖れがあります。
ドア付近でのお子様の遊びや、ドア付近に身体の不自由な方や、お年寄りが立ち止っていたりしないよう、保護者の方はご注意ください。

⚠ **補助錠ユニット（扉に設置）の電池を装着してからお使いください。**
お買い上げ時には、電池は装着されていません。ご使用前に、必ず同梱されている電池を、装着してください。（取り付け方法は電池の交換方法をご覧ください。）
定期的な電池交換をおすすめします。「ピーピー……ピー」とブザーが7回鳴ったら、電池交換の合図です。早目に補助錠ユニットの電池を交換してください。そのまま使い続けると数日で「ピー」と1回鳴動するだけで、かんぬきが動かなくなります。
（交換方法は、電池の交換方法をご覧ください。）
新旧の電池や、種類の異なる電池を混ぜて使用しないでください!
また、長時間ご使用にならない場合は、補助錠ユニット（扉に設置）の電池を抜いてください。液漏れし故障等の原因となります。

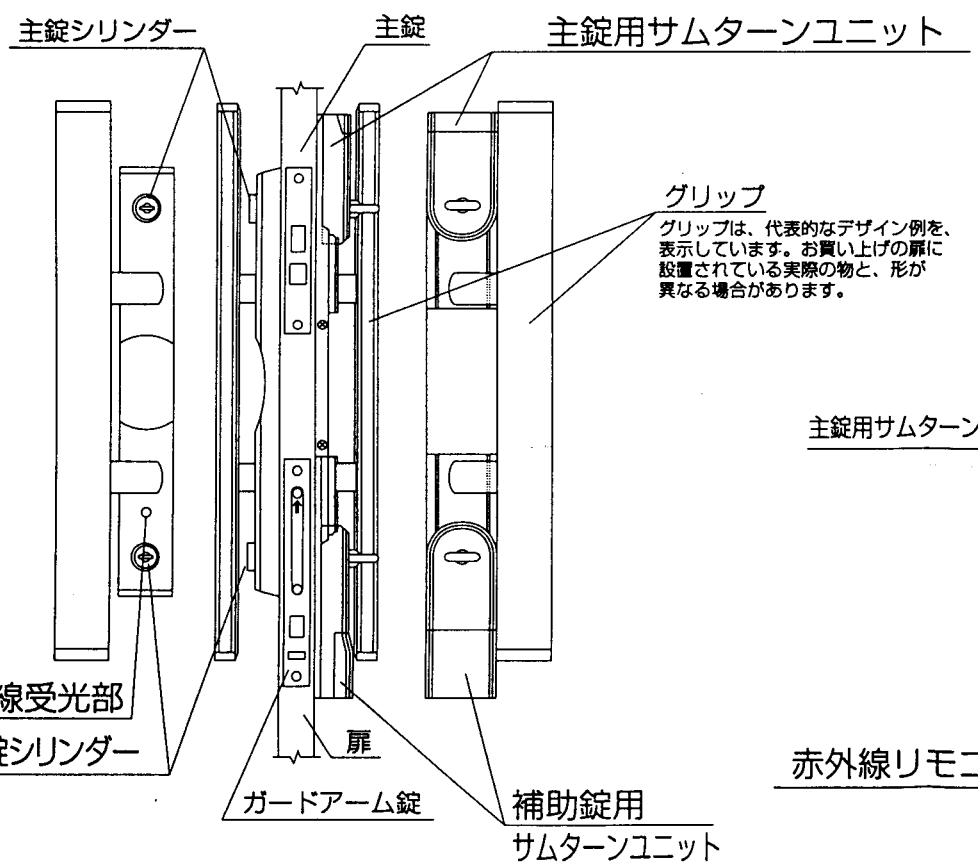
■この製品は、機械式錠前（一般錠）に取付けることで、下記のような機能を実現します。

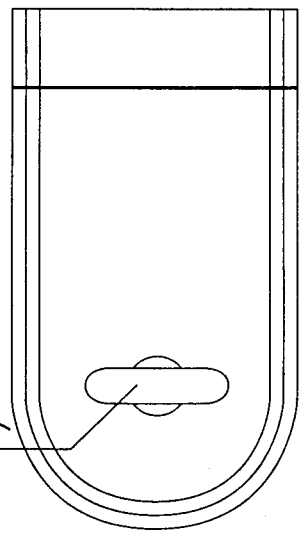
錠前のサムターン部分に、取付けて一般錠を電池による、電気動作のリモコンロックとして機能させます。

機能　●錠前を、リモコン送信機の操作で解錠／施錠できます。
●鍵または、サムターンで、主錠（上側）を施錠すると、補助錠（下側）が自動的に施錠します。
●サムターンユニットに8個の赤外線リモコンを登録できます。

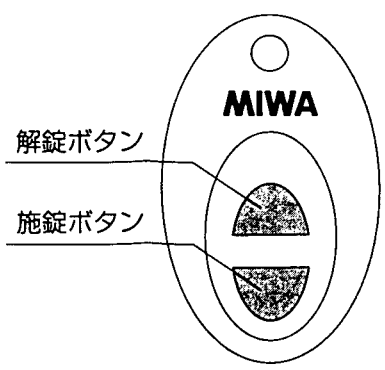
注）　○自動施錠は出来ません。

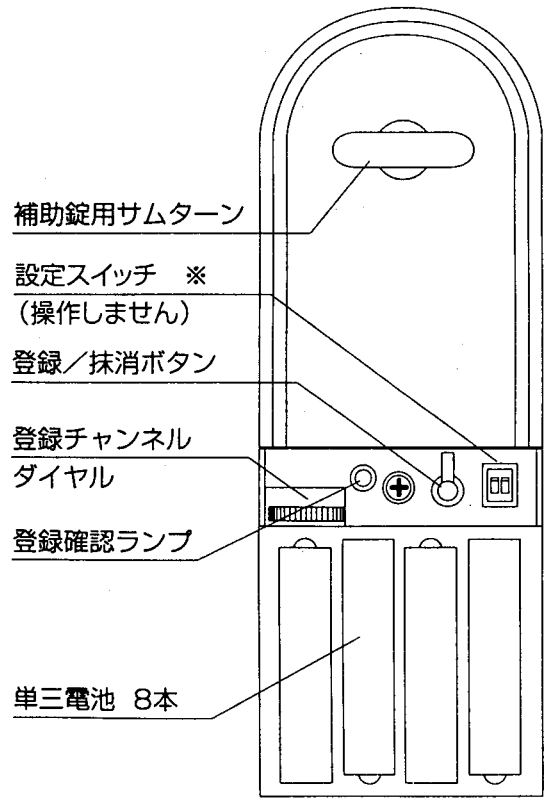
■各部の名称





赤外線リモコンキー（送信機）





《電池カバーを外した図》

※このスイッチには手を触れないでください。
（設定が変わり正常に動かなくなります。）

取説番号　838R512

新日軽株式会社

■登録・抹消方法

製品に赤外線リモコンキー（送信機）を登録してからご使用ください。

最大8個の異なったリモコンキーを登録できます。（セットには、2個付属）8個のリモコンキーは、1～8番の登録チャンネルに、個別登録します。登録チャンネルは、ダイヤルの操作で、指定します。紛失時には、紛失リモコンキーのみを選択して抹消できます。

1．登録方法

補助錠用サムターンユニットの電池カバーを、外します。カバーの外し方は、電池の交換方法をご覧ください。

1.1　登録／抹消ボタンを2秒以上押します。
「ピー」と音がして、登録確認ランプが**緑に点灯**または、**点滅**します。**登録モード**になりました。

> 登録確認ランプの表示は、選択されている登録チャンネルの状態により、異なります。
> **点灯**：選択されているチャンネルに、リモコンキーが **登録** されています。
> **点滅**：選択されているチャンネルに、リモコンキーは、**未登録** です。

1.2　登録チャンネルダイヤルを回転し、未登録チャンネル（登録確認ランプが緑点滅）を選択します。

1.3　受光部に登録するリモコンを向け、解錠（施錠）ボタンを2秒以上押します。登録確認ランプがオレンジに点灯します。

1.4　もう一度リモコンを受光部に向け、ボタンを押します。
「ピー」と音がして、登録確認ランプが**緑に点灯**すれば、登録完了です。約10秒後に登録確認ランプが消灯し、**運用モード**に復帰します。
※2重登録（同一リモコンキーを2チャンネル以上へ登録）はできません。

2．抹消方法

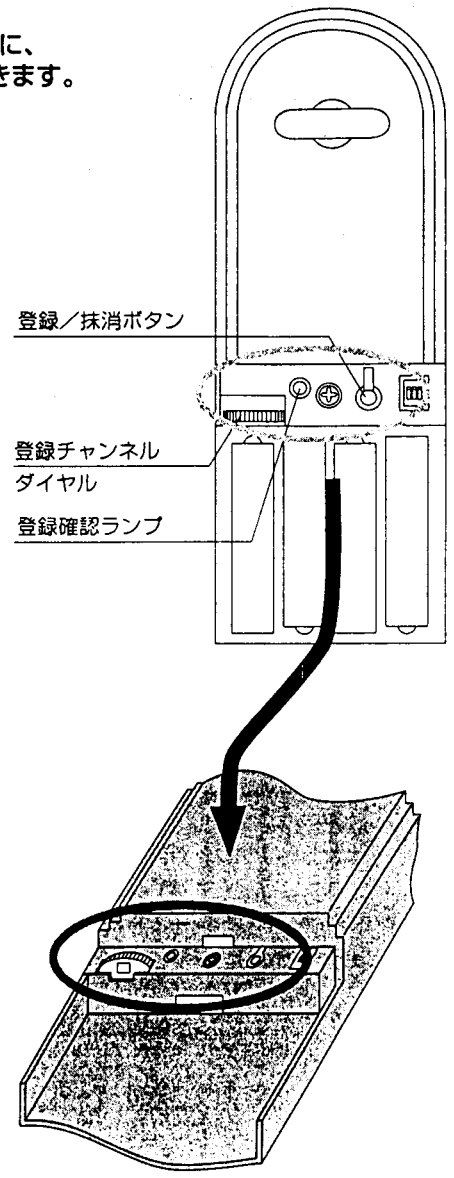
2.1　登録／抹消ボタンを2秒以上押します。
「ピー」と音がして、登録確認ランプが**緑に点灯**または、**点滅**します。 **登録モード**になりました。

2.2　登録モードで、もう一度、登録／抹消ボタンを2秒以上押します。
「ピー」と音がして、登録確認ランプが**赤に点灯**または、**点滅**します。**抹消モード**になりました。
（登録モードで、登録／抹消ボタンを押すと、抹消モードになります。）

> 登録確認ランプの表示は、選択されている登録チャンネルの状態により、異なります。
> **点灯**：選択されているチャンネルに、リモコンキーが **登録** されています。
> **点滅**：選択されているチャンネルに、リモコンキーは、**未登録** です。

2.3　登録チャンネルダイヤルを回転し、抹消するチャンネル（登録確認ランプが赤で点滅）を選択します。

2.4　登録抹消ボタンを2回押します。
登録確認ランプが点滅から点灯に変われば、抹消完了です。約10秒後に登録確認ランプが消灯し、**運用モード** に復帰します。



■操作方法

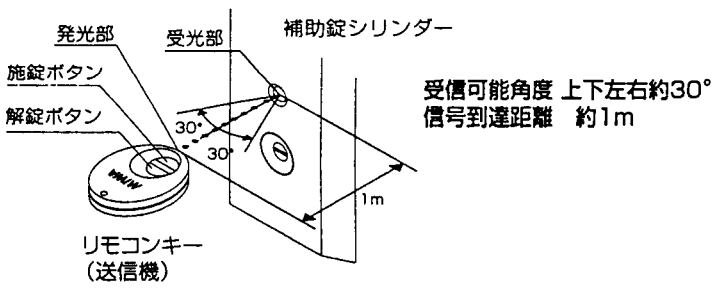
3．リモコンによる操作方法

リモコンキーの発光部を、赤外線受光部に向け操作します。

3.1　解錠するには、
解錠ボタンを押します。ブザーが、2回「ピッピッ」と鳴れば、解錠完了です。

■ご注意
- 補助錠、主錠の順にかんぬきが動作します。両方のかんぬきが動作完了してから、扉を操作（開扉）してください。
- 使用状況により角度・距離が変わる場合があります。特に受光部に直射日光が当たる場合は距離が短くなります。
- ガードアーム状態で扉を半開している場合、リモコンキーでの解錠操作を行いますと故障の原因となりますので一度扉を閉めてから、再度、解錠操作を行ってください。

3.2　施錠するには、
施錠ボタンを押します。ブザーが、1回「ピッ」と鳴れば、施錠完了です。



4．キー（手動の鍵）または、サムターンでの操作

4.1　解錠するには
主錠および、補助錠それぞれを、キーまたは、サムターンで解錠操作します。

4.2　施錠するには

4.2.1　主錠から施錠した場合

主錠の施錠操作に連動して、**補助錠が自動的に施錠**します。

主錠をキーまたは、サムターンで施錠操作します。補助錠が、自動的に施錠します。

4.2.2　補助錠から施錠した場合

補助錠をキーまたは、サムターンで施錠操作します。
補助錠が、施錠します。主錠は、解錠のままです。

■電池の交換方法

5．補助錠用サムターンユニットの電池交換

アルカリ単三電池を8本用意します。

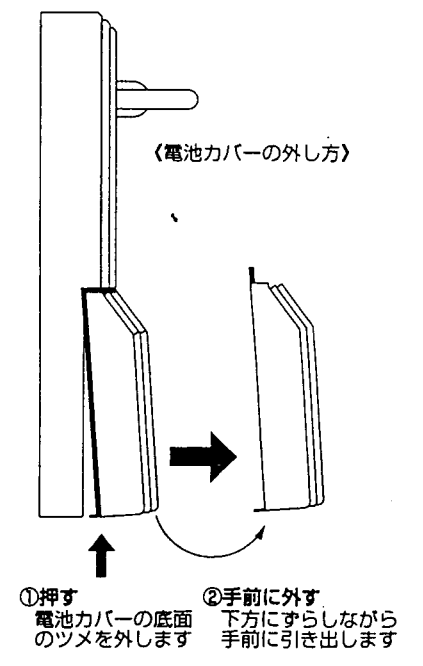
5.1　サムターンユニットの底面を押して、ツメを外します。

5.2　電池カバーを下方にずらしながら、手前に引き出します。

5.3　電池ホルダーを取り出し、極性を表示に合せて電池を入れます。

5.4　電池ホルダーを元に戻し、電池カバーを取付けます。

■ご注意
- リモコンで、施解錠時に「ピーピー……ピー」とブザーが、7回鳴る場合は、電池の容量が残りわずかです。お早めに電池の交換をしてください。そのまま使い続けると、数日でブザー音が「ピー」と1回鳴るだけで、かんぬきが動作しなくなります。その場合でも鍵やサムターンでの操作はできます。



6．リモコンキーの電池交換

リチウムボタン電池「CR2032」を1個、用意します。カメラ店、家電店などでお買い求めください。

6.1　リモコンキー背面のネジを取り外して裏ぶたを開けます。

6.2　古い電池を取り出します
電池は右図に示す矢印の位置にマイナスドライバーを挿入して外します。

6.3　新しい電池の＋側を上にしてケースに組み付けます。

6.4　裏ぶたをもとに戻し、ネジを締めます。

■ご注意
- お買上げ時にリモコンキーに内蔵されている電池はモニター用電池ですので、寿命は所定期間未満です。
- リモコンキーには強い衝撃を与えないようにご注意ください。
- リモコンキーはむやみに分解しないでください。
- リモコンキーは水にぬらなさいでください。もしも、水にぬれた場合はすぐに乾いた布などで十分に水分をふき取ってください。
- リモコンキーの電池の寿命は、1日20回操作で約1年です。定期的な電池交換をおすすめします。「作動距離が短くなってきたな」と感じたら、早目に電池を交換してください。

